

学校の規模に関する保護者アンケート【結果】

令和5年6月12日
肝付町教育委員会

お住まいの校区を教えてください。

校区名	調査対象(A)	回答(B)	割合(B/A)
内之浦校区	62	28	45%
岸良校区	10	4	40%
国見校区	55	23	42%
高山校区	571	264	46%
波野校区	42	26	62%
宮富校区	44	36	82%
計	784	381	49%

実施期間：令和5年5月1日～31日
実施方法：QRコード又はURLからフォームにアクセスし、アンケートに回答
対象：現在学校に通う又は今後通う予定のお子さんをお持ちの保護者

お子さんの就学・就園状況を教えてください。

校区名	現在、認定子ども園又は保育園、学校のいずれかに通っている		まだ、認定子ども園及び保育園、学校のいずれにも通っていない		計(C)
	回答(A)	割合(A/C)	回答(B)	割合(B/C)	
内之浦校区	25	89%	3	11%	28
岸良校区	4	100%	0	0%	4
国見校区	23	100%	0	0%	23
高山校区	250	95%	14	5%	264
波野校区	26	100%	0	0%	26
宮富校区	35	97%	1	3%	36
計	363	95%	18	5%	381

ご回答いただいている方（保護者）の年代を教えてください。

校区名	～20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代～		計(F)
	回答(A)	割合(A/F)	回答(B)	割合(B/F)	回答(C)	割合(C/F)	回答(D)	割合(D/F)	回答(E)	割合(E/F)	
内之浦校区	2	7%	15	54%	6	21%	5	18%	0	0%	28
岸良校区	0	0%	0	0%	3	75%	1	25%	0	0%	4
国見校区	0	0%	6	26%	16	70%	1	4%	0	0%	23
高山校区	18	7%	114	43%	119	45%	12	5%	1	0%	264
波野校区	1	4%	3	12%	19	73%	2	8%	1	4%	26
宮富校区	2	6%	20	56%	14	39%	0	0%	0	0%	36
計	23	6%	158	41%	177	46%	21	6%	2	1%	381

(問1) 学校の規模が小さい又は今後小さくなっていくことに不安を感じたことはありませんか？

校区名	ある		ない		分からない		計(D)
	回答(A)	割合(A/D)	回答(B)	割合(B/D)	回答(C)	割合(C/D)	
内之浦校区	22	79%	4	14%	2	7%	28
岸良校区	3	75%	1	25%	0	0%	4
国見校区	12	52%	7	30%	4	17%	23
高山校区	89	34%	120	45%	55	21%	264
波野校区	22	85%	4	15%	0	0%	26
宮富校区	14	39%	12	33%	10	28%	36
計	162	43%	148	39%	71	19%	381

(問2-1) (問1)で「ある。」にご回答された方にお聞きします。それは、どのような不安ですか？

校区名	子どもが友達と関係が悪くなった際、クラスで一人になってしまうのではないかな		子どもが参加したい部活動がないなど、様々な活動に制約が生じるのではないかな		子どもが進学等の際に、大きな集団への適応に困難を来すのではないかな		PTA活動や愛校作業など、保護者の負担が増えるのではないかな		その他		計(F)
	人数(A)	割合(A/F)	人数(B)	割合(B/F)	人数(C)	割合(C/F)	人数(D)	割合(D/F)	人数(E)	割合(E/F)	
内之浦校区	1	5%	8	36%	5	23%	7	32%	1	5%	22
岸良校区	0	0%	1	33%	2	67%	0	0%	0	0%	3
国見校区	3	25%	3	25%	4	33%	1	8%	1	8%	12
高山校区	21	24%	35	39%	15	17%	12	13%	6	7%	89
波野校区	2	9%	6	27%	10	45%	3	14%	1	5%	22
宮富校区	6	43%	0	0%	7	50%	1	7%	0	0%	14
計	33	20%	53	33%	43	27%	24	15%	9	6%	162

(問2-2) (問2-1)で「その他」にご回答された方にお聞きします。お手数ですが、その内容を具体的に記入してください。

- ・今までのような賑わいなくなる事に寂しさを感じそうです！
- ・規模の効率性が失われ、他市町村と比較し教育に対するコストが増大する恐れがある。その事により必要不可欠なリソース（予算）まで削減される懸念がある。
- ・町でも様々な少子化対策をして頂いて、子育て世帯にも住みやすい町になっているのかなと思っていましたが、実際の子どもの減少を今回のアンケートでして、この先の課題は何なのか、漠然と不安になりました。
- ・同じ年齢のクラスメイトが全くいなくなってしまうのは想像できない。
- ・次世代以降の肝付町の人口の減少
- ・学力診断テスト結果にもあるように、学力が追いついていない状況が悪化するのではないかな。
- ・各学校により児童数に偏りが見られ、特に学年で1人の子供は他校の同学年の児童に比べ成長や発達に差が出てくるのではと心配です。保護者の負担も気になるところです。
- ・登下校際に複数人でいたほうが防犯上安心なので
- ・規模の縮小と共に活動が制限され、学校が閉校されるのではという不安

(問3-1) アンケートや意見交換の結果などを踏まえ、町が今後の学校の在り方(例:通学区域の見直しや学校の統合など)を検討することについて、どう思いますか?

校区名	教育環境を良くするためであれば、進めてほしい		通学手段(例:スクールバスの運行など)が確保されるのであれば、進めてほしい		大きな集団への適応に不安を感じるので、止めてほしい		地域が寂れてしまうので、止めてほしい		その他		計(F)
	人数(A)	割合(A/F)	人数(B)	割合(B/F)	人数(C)	割合(C/F)	人数(D)	割合(D/F)	人数(E)	割合(E/F)	
内之浦校区	9	32%	9	32%	1	4%	9	32%	0	0%	28
岸良校区	2	50%	0	0%	1	25%	1	25%	0	0%	4
国見校区	10	43%	5	22%	3	13%	1	4%	4	17%	23
高山校区	178	67%	54	20%	8	3%	12	5%	12	5%	264
波野校区	9	35%	8	31%	3	12%	4	15%	2	8%	26
宮富校区	14	39%	12	33%	5	14%	4	11%	1	3%	36
計	222	58%	88	23%	21	6%	31	8%	19	5%	381

(問3-2) (問3-1)で「その他」にご回答された方にお聞きします。お手数ですが、その内容を具体的に記入してください。

・いずれは意見交換は必要だと思えますが、その前に町として子育てしやすい環境を整える、やらなければいけないこと等々、沢山あると思えます。そして、統合などに向けての意見交換などはまだまだ先の事だと思えます。このアンケートの意図がぶっ飛び過ぎて、このままでは肝付町は完全高齢化間違いなしだと思えますが...

・高齢化が進む中で、地域の機能も低下しているの、子どもを支えていくには難しい地域もあると考えられます。寂れてしまうのは残念ではありますが、自然の流れと受け止めることも必要と思えます。大切なことは、子どもの安全と安心できる環境です。今はフリースクールなどもあります。学校に拘らず、子どもが自由に学べる場所を選択できるような環境を町内に作ることも必要と思えます。そのためには、学校数や部活動の整理、ニーズに対する新しい環境を作る時期に入っていると思えます。

・大多数の高山校区の子どもたちへの影響は、少なく済むでしょう。しかし、岸良や内之浦などの子どもたちがバスで行き帰りすることになれば、最大で行き帰り2時間近くの時間を費やすことになると思えます。子どもにとっての2時間は大変貴重です。2時間あれば運動することも勉強することも友達と遊ぶこともできます。2時間を狭い車内で毎日費やす・・・健全な育ちに繋がるのか。育ちに必要な早寝・早起き・朝ごはんを保障できるのか?と心配になります。また人ですので、その日その日で体調や心のありかたも変わります。そんな時、ちょっとだけあと10分だけおうちで休んで心を奮い立たせるだけの力をため、踏み出すことができた時、歩いて行ける距離に学校があるのと無いのでは、子どもも学校に行きたくて頑張りたいと思う意欲に違いが出るのではないのかな?と思えます。バスが行ってしまったとなれば諦めの方が強くなり、何事にもやる気が起きなくなることでしょう。子どもにとっての学校です。子どもたちにとっての最善の利益は何であるのかに焦点をあてることが求められると思えます。

・学校がなくなることで地域の過疎化がさらに進んでいくと思えます。さらに、小規模校に通う子供が、集団での学びの場を失うことは、大きなデメリットとなります。しかし、小規模校で学ぶことで、複式学級であったとしても、教育のあり方、指導の工夫を行うことで学力向上は十分期待できます。

・そもそも、課題そのものがどこから出たものか疑問を感じる。小規模校区に住むご家族から出たもののでしょうか?

・良くするための取り組みは進めて欲しいが、勝手に決めていくのではなく、しっかりと保護者と子供の意見を聞いたうえで進めていただくようお願いする。

・子供の人数が少ないメリットとデメリットどちらもあがるが、やはり小学校のうちが少人数の方が先生も一人一人に目が行き届き学習面も安心だったり、友達付き合いも横の繋がりがだけでなく、上下の関わりも増えるのでそこはとて素晴らしい事だと思っています。学校を統合して大きくするのではなく、子供達がのびのびと自分という者を大事に成長出来る環境を整えて頂きたいと思えます。

・どちらでもいい

・まずは、小中学校の統合から良いと思う

- ・学校の統合をするかしないかではなく、人数の少ない学校に振り分けできるようにして欲しい。国見に通わせたいが、住宅が少ないので国見校区に住めないと聞いたりします。高山校区以外にも町営住宅、団地を建てて欲しい。
- ・すみません。アンケートの内容を読んでいると小規模の良さより、課題ばかりが先走っているように思えてなりません。少子化が進み課題はあるかと思いますが…子ども達が抱えている問題と向き合うと、なるべく小規模学校の方がいいかと思われまます。町として教員を雇い教員にゆとりを、子ども達に愛情と学力を与えてあげてをを考えていく方にむかえないでしょうか。
- ・この課題については、携わる様々な立場の人がより多く集まって議論する必要があると思います。教育委員会の方達は大変だとは思いますが、今後具体的に形にしていく中でもこのようなアンケートを随所で行っていただき、必要であれば保護者も参加できるような検討会を開き、少しでも町民や保護者の意向が反映されることを願います。
- ・様々な立場の方で議論する必要があると思うので、教育委員会にはご負担になるとは思いますが、未来の町を背負っていく子供達の為に、今後具体化していく中で、今回のようなアンケートを随所で行うことや、保護者が参加しやすい検討会を開くなど、町ぐるみで多くの人が意見交換して検討できることを願います。
- ・中学校を卒業するまで、小学校1,2年生の時のように、1学級20人以下でクラス編成を続けてほしい。
- ・現在高山校区ですが、近隣を高山校区に統合される分にはいいですが、校区替えて国見校区等に入れられるのは不満です。
- ・小規模校の方がいいと言う保護者の声も耳にするので、校区を選択できる自治体を増やして欲しいです(児童の分散)。農振地域だったり、後継者不足が背景にあるのにもかかわらず畑かん事業を進めた代償で、子育て世代が増えない結果もあると思います。また、廃屋も増えてきました。整理して新たに宅地として提供できれば転入者も増えるのではないかなと思います。色んな方向性からアプローチしないと、校区の見直しだけじゃその場しのぎにしかならないと思います。
- ・具体的に学校がいくつ残るのかまだわからないのでどちらともいえないが、進める止めるを判断するためにも丁寧な説明をお願いします
- ・通学区域の見直しを行うのであれば、大きな学校に統合するのではなく、逆に小規模校への転入も受け入れができるようにしてほしい